

交通事故を起さない・遭わないために

- 眠気を感じたり、疲れを感じたら、道の駅やコンビニの駐車場で休憩をとりましょう
- 疲れている自覚がなくても長時間運転する時は、2時間毎に休憩をとりましょう
- いつもの慣れた道路こそ油断禁物！
- いつ危険な状況が起こるかわかりません
- 「かもしれない運転」を心がけ、目的地まで緊張感を持った運転を心がけましょう

子供を交通事故から守るために

- 小学校や児童会館の周辺は、子供たちの生活圏内です
- 特に、交差点やその付近等では、子供たちが『道路を横断していないか』よく確認
- 安全な速度と子供たちを気遣う思いやりのある運転で、交通事故防止に努めましょう！

※ 「バック確認OK！」

※ 「交差点確認OK！」

※ 「積み降ろし確認OK！」

運送業の労災、とにかく多い、「転倒・転落・挟まれ」

運転手 積み降し作業時、荷台から転落事故多発

- 鋼材、資材の積み降し作業中の、手・指・足のはざまれ事故に注意しましょう
- ハウス、トイレの積み降し作業時の、脚立・屋根からの転落に注意しましょう
- 敷き鉄板の積み降し作業時、ユニック作業に注意しましょう
- 「吊り下」には、絶対、絶対……入らないこと『逃げ場』の確保
- ワイヤー、フック、シャックルの安全点検

◇見直そう 「慣れ」の運転・「慣れ」の作業◇

踏切事故 列車と軽乗用車が衝突

100メートル引きずられ

85歳男性死亡

◇踏切手前 確実な『一旦停止』と、左右の安全確認、先詰まりに注意◇

2021/5/16(日)

16日午後2時ごろ、山形県のJRの踏切内で普通列車が軽乗用車と衝突しました。この事故で軽乗用車を運転していた男性（85）が病院に搬送されましたが死亡が確認されました。現場の踏切には遮断機が付いておらず、列車は警笛を鳴らして急ブレーキをかけたものの間に合わず衝突し、車は、100メートルほど引きずられ、大破しました。JR線は、およそ4時間運転を見合わせていました。

交差点 右折の軽トラと直進の軽乗用車が衝突

軽乗用車が横転、男性が意識不明の重体

◇交差点 直進時は…右折車が「来るかもしれない」…注意しましょう◇

◇交差点の右折は…十分に余裕を持って、直進車・歩行者に注意しましょう◇

2021/5/16(日)

16日午前6時10分過ぎ、福岡県の交差点で、右折しようとした軽トラックが、直進してきた軽乗用車と衝突しました。衝突の弹みで軽乗用車は横転し、運転していた20代から30代とみられる男性が病院に搬送されましたが、意識不明の重体となっています。一方、軽トラックを運転していた男性は、膝の痛みを訴えています。事故当時、現場付近の交通量は少なかったということです。警察は防犯カメラの映像を確認すると共に、軽トラックの男性に話を聞くなどして、事故の状況を詳しく調べています。

夜間 点滅信号交差点

出会い頭に衝突

子供含む2人死亡

◇点滅信号◇

◇赤点滅は…確実な「一時停止」、左右の安全確認◇

◇黄色点滅は…「相手は止まらないかもしれない」、『徐行』しましょう◇

2021/5/16(日)

16日深夜12時ごろ、栃木県の信号のある国道交差点で、軽乗用車と乗用車が出会い頭に衝突しました。この事故で、双方の車のあわせて6人が病院に搬送されました。その後、2人の死亡が確認されました。当時、軽乗用車には大人2人と子ども3人が乗っていて、死亡したのは、このうちの大人の女性1人と男の子1人だということです。信号機はあるが、夜間は点滅になっているという。